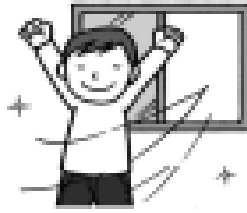




12月の保健目標

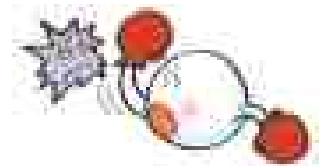
まどをあかんき
窓を開けて換気しよう



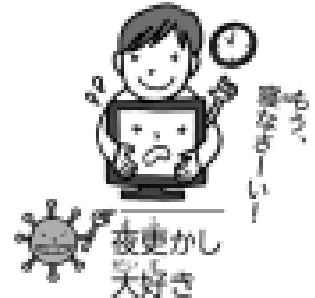
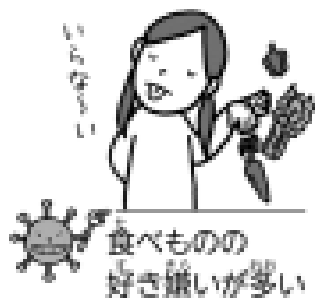
今年是全国的に季節性インフルエンザの発生が早く、過去5年間で最も早い流行入りだそうです。同時に、県内ではマイコプラズマ感染症や感染性胃腸炎、溶連菌感染症も多く発生しています。本校では10月下旬にインフルエンザの発生がありました。その後の感染は今のところありませんが、気を抜かずに予防対策をしていきましょう。

感染症の予防対策！！

- * 普段から、こまめに手洗い・うがい・水分補給をする。
- * 人が混み合った場所ではマスクを着用する。
- * 室内の加湿・換気を十分に行う。(湿度の目安は40～60%)
- * 感染症流行時は、できるだけ人混みを避ける。
- * バランスの良い食事や十分な睡眠をとるよう心がける。
- * ワクチンの接種を検討する。(効果の持続期間は約5ヶ月。発症や重症化を防ぐ効果があるとされている。)



かせ・インフルエンザに狙われやすいのはこんな人



保護者の方へ

裏面に「脳脊髄液減少症」についてのお知らせを掲載しております。不定愁訴に近い症状から見逃されてしまいがちな病気です。気になる点がございましたら、保健室までお問い合わせください。

